

議会だより

就任のご挨拶



第60代副議長
佐藤 恵子



第60代議長
大川 一利

市民の皆様には、平素より市議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たち両名は、昨年十二月定例会におきまして議長、副議長に就任いたしました。さて、本市議会は、活性化を進めるなかで、「松戸市議会基本条例」を施行しました。具体的な活性化の一例を申し上げますと、各常任委員会での請願・陳情の審査時に提出者から意見を述べていただくことや、必要に応じてフリートークング制による意見交換などを行っています。さらに、各常任委員会がそれぞれ調査テーマを決定し、議会の考えを行政や市民に提案していくため、閉会中にも委員会を開催して調査・研究を進めております。また、現在、松戸市で策定作業中の後期基本計画を議決対象としており、議会として積極的に取り組むなど、更なる議会活動の充実に努めてまいりますと考えております。

私たちが市議会議員一同は、社会・経済情勢の変化に的確に対応し、地域の実情に即した社会の構築に努めてまいりますので、今後とも市民の皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



森の仲間 (21世紀の森と広場)

11月臨時会

臨時会は平成21年11月19日に開催されました。市議会議員、市長等の特別職及び一般職の給与などを引き下げる議案3件が上程され、総務財務常任委員会において慎重な審査を終った後、本会議においてそれぞれ可決されました。

12月定例会

平成21年12月定例会は、12月2日から12月18日まで開催されました。今定例会は、市長から提出された議案や市民から提出された陳情が各常任委員会で審査され、最終日には、これらの案件のほか、追加議案や議員提出議案が上程され採決されました。なお、市政に関する「般質問」は30人の議員が行いました。

平成21年11月臨時会及び12月定例会の審議結果は、4面に掲載しています。

議案の概要

- 議案第33号 平成21年度松戸市一般会計補正予算(第3回) 歳入歳出予算の総額に1億641万8千4百33円を追加し、11億6億794万3千3百円とする。
- 議案第34号 松戸市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について
- 子育て支援サービス窓口の一元化を推進するため、児童家庭担当部を子育て担当部に名称変更する。
- 議案第35号 まつど市民活動サポートセンター条例の一部を改正する条例の制定について
- 使用者の利便性や負担を考慮し、事前に申出があった場合に使用料の一部を改正する条例の制定について
- 議案第36号 松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 都市計画情報閲覧システムの導入に伴い、都市計画情報及び地形図の写しの交付に係る手数料を定める。
- 議案第37号 松戸市保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 松戸市立小金西保育所を社会福祉法人へ移管する。
- 議案第38号 松戸市総合福祉会館条例の一部を改正する条例の制定について

常任委員会等

各常任委員会等の委員長、副委員長が新たに就任しました。

- 総務財務常任委員会
委員長 大井 知敏
副委員長 二階堂 剛
- 都市整備常任委員会
委員長 桜井 秀三
副委員長 渡辺美喜子
- 健康福祉常任委員会
委員長 石川 龍之
副委員長 工藤 鈴子
- 議会運営委員会
委員長 長谷川 満
副委員長 張替 勝雄
- 教育経済常任委員会
委員長 城所 正美
副委員長 市川 恵一
- 広報委員会
委員長 杉山 由祥
副委員長 織原 正幸

定について

松戸市立のぞみ学園の授産施設の運営事業を平成22年度から、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業に転換する。

議案第39号 松戸市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

消防法の改正に伴い、引用条項の規定の整備をする。

議案第40号 不動産の購入について(小中学校教育用)コンピュータ

議案第41号 不動産の購入について(小中学校教育用)コンピュータ

議案第42号 不動産の購入について(小中学校教育用)コンピュータ

議案第43号 市道路線の廃止及び認定について

土地区画整理事業及び開発行為による道路の幅員等に伴い、市道路線の整備を行う。

議案第44号から54号 指定管理者の指定について

指定管理者の指定期間が平成22年3月31日をもって満了するため、指定管理者を指定する。

議案第55号 平成21年度松戸市一般会計補正予算(第4回)

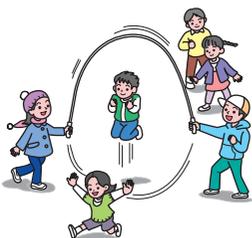
歳入歳出予算の総額に659万9千円を追加し、11億6億8603万2千円とする。

議案第56号 和解及び損害賠償額の決定について

裁判所の和解勧告を受け入れ、事件の早期解決を図る。

議案第57号 訴えの提起について

被告となるべき者がリサイクル活動奨励金の不正受給金の返還に応じないため。



一般質問

12月定例会では、30人の議員が一般質問をしました。一般質問は、定例会で議員が市政の諸問題や将来の見通しなどについて、市の考えを聴くものです。その中から、主な質問と答弁の内容をお知らせします。

質問をした議員（通告順）

枝井 秀三・佐藤 恵子・山沢 誠・森下 彰司・飯箸 公明・石川 龍之
 織原 正幸・中田 京・木村みね子・城所 正美・名木 浩一・渡辺美喜子
 磯崎 吉弘・矢部 愛子・山中 啓之・山口 栄作・市川 恵一・工藤 鈴子
 高木 健・松井 貞衛・高橋 妙子・本郷谷健次・宇津野史行・二階堂 剛
 渋谷 剛士・長谷川 満・伊藤余一郎・杉浦 誠一・谷口 薫・杉山 由祥

プレミアム商品券の効果は

問 平成21年12月1日より発行の総額5億5千万円の「プレミアム商品券」について、利用できる店舗数と業種の内訳及び事業の効果について伺う。

答 登録店舗数は、21年11月末現在で1431店である。業種別では小売販売業750店、飲食業297店、理容・美容業158店等、市民生活に密着した店舗が登録されている。

事業効果については、特に年末商戦の12月から3か月間、5億5千万円のお金が市内で回ることから、地元商店の売り上げを拡大させるとともに、消費者の市外への流出防止につながることを考えている。

学校のトイレ清掃にEM使用を

問 バケツ一杯の水にEM培養液を入れ、トイレ清掃の最後に流すだけで、臭いも無くなり、尿石除去もできる。学校トイレの清掃に、EM使用を取り入れられないか。

答 EM培養液の技術とは少し異なるが、有用微生物群を胎玉状に固めたバイオールを利用してのトイレ清掃を、平成21年11月から12月にかけて試験的に実施した。試行後の報告では、悪臭の発生防止に一定の効果が見られる

ている。このバイオールと比較するため、EM技術を利用したトイレ清掃を試験的に実施してみたいと考えている。

ひまわり作戦の進捗は

問 減油ひまわり作戦の進捗状況と取組を伺う。

答 平成21年9月にボランティア団体、個人協力者、市立第五中学校の協力により、紙敷地先遊休農地で、3500本のひまわりを刈り取った。ひまわりの種は115が収穫され、35のひまわり油が搾られる予定である。地球温暖化防止活動推進員で構成する「アースコン・マッド」の協力により、その油を利用したエコクッキング教室を開催し、使用後の油は石鹸などに再利用する予定である。今後は、ボランティア団体が主体でできる体制を整えながら進めてまいりたい。



紙敷のひまわり畑

健康福祉会館のふれあい教室

問 新報報道にあった「ふれあい教室」重いつダンスAの現状について伺う。

答 ふれあい教室は、障害者福祉センターが障害者の社会生活支援を目的に開催している。報道にあった重いつダンスAは、スポーツ・クリエイションを目的にした講座で、事前の申し込みが無くても当日の参加を受け付け、講師の協力を得て運営しており、月2回開講してきた。しかし、当日の受付を待っても障害者の参加が見込めない状況が、平成21年5月以降続いている。事務局として、運営の見直しをすることになったことを反省している。

3人乗り自転車レンタル事業を

問 本市は、自転車利用促進を掲げているが、3人乗り自転車レンタル事業に対する見解は。

答 3人乗り自転車は高価で子育て家庭での購入にはかなりの負担であることは認識している。本市では、「バイクニユータープロジェクト」を立ち上げ、3人乗り自転車レンタル事業についても研究をしている。本市の対象世帯は4630世帯あるが、すでに実施している市川市では、対象世帯は3400世帯で応募が422件、レンタル台数が128台で



3人乗り自転車

あつた。需要に対する総合的な検討が必要になるため、他市の実例を参考に研究していく。

節目の年 平和事業の取組は

問 平成22年度は、本市が「世界平和都市宣言」を発して25周年、また戦後65周年の節目の年である。平和事業の取組は。

答 22年度は、更なる市民の平和意識が高まる事業を実施したいと考えており、異業種連携について、本市で原爆展が開催できるよう、最終調整に入っている。

21年度の平和事業は、長崎への平和大使派遣も無事終了し、大使たちからは、平和の大切さの思いが強く伝わってきた。また、保存事業では、市内中学校で被爆者の方に体験を語っていただき、その模様を記録に残した。

学校支援の体制づくり

問 学校の抱える問題は多様化・複雑化している。東京都では、学校問題サポートセンターを設置し学校を支援しているが、本市の取組は。

答 政府教育再生会議の第2次報告書では、学校問題解決支援チームの創設が提言された。東京都のように、学校関係者の他に、医師・臨床心理士・警察O・Bら専門家を加えたチームで、指導と支援をする制度を導入する自治体も出てきている。教育委員会として

市民協働の 後期基本計画づくりを

問 市長が後期基本計画で「番裏したい事や総合計画策定時と実況が変わった事は何か。考えが変わった事は何か。」

答 後期基本計画の策定にあたっては、できるだけ多くの市民や職員に参加を得て、自分たちが刷り上げたと思える有効性のある計画づくりを目指す。まっとうな未来づくり会議などの取組を通して、市民と共に目指したい市の姿を描くことができる関係性を築き、計画を動かすための具体的な協働に発展することを期待している。

東松戸病院の 新たな取組は

問 東松戸病院は全国に先駆けて「ロコモ健診」を実施したが、その周知方法は。

答、いつまでも元気に歩き続ける高齢者を対象として、運動器疾患の早期発見や疾病と要介護予防を目的に、「ロコモ健診」を開始した。主な周知方法は、東松戸病院と市立病院のホームページ、公共施設等の広報コーナーを利用したPR活動やパンフレットの配布である。また、ロコモ健診担当医師による講演会を開催しており、今後は医療者による市民公開シンポジウムなど専門的な立場からも啓発活動を推進していきたい。

特定健康診査 受診率の向上を

問 特定健康診査の未受診者への対応と受診率向上の方策は。

答 平成19年度に実施した未受診者へのアンケート調査結果を踏まえ、特定健康診査の重要性や受診方法を掲載したお知らせや受診券と一緒に送付し、さらに連絡機関や保健福祉センター等へのポスター掲示も行っている。また、21年度は、40歳から70歳までの5歳毎に未受診者へ受診勧奨の案内を行うことにより、未受診率を下げようとする。また、受診しやすい方法を検討するため、未受診理由のアンケート調査を実施する。今後は、自己負担金のあり方や人間ドック等の受診結果レポートの活用などを十分に研究、検討していきたい。

子育てみらいカードで 更なる支援を

問 実施予定の「子育てみらいカード」の利便性と財政的負担は。

答 この事業では、子育て中の市民がより便利になることを、情報提供を充実させることで子育てがより楽しくなることを目指す。カードには、住民基本台帳カードの機能を備え、市内外のコンビニで証明書を受け取ることが可能になる。また、インターネット一時預かりの予約も可能にする。さらに、市内の商店会に協力を依頼し、割引サービス等、子育てを応援する仕組みも取り組む。財政的負担は、国の交付金を活用し、最終的に抑制できると思える。

矢切の渡し周辺の 景観整備を

問 矢切の渡しとその周辺地域へ多くの観光客が来てもえるよう今後の取組を伺う。

答 矢切の渡しを始め、その周辺の田園風景は、本市の貴重な観光資源であり、四季の道や野鳥の小道などの周辺環境も持つべき。平成21年度は、船着場の改修や矢切死体トイレから駐車場までの歩道整備等を行う。さらに、22年度は、河川敷内の道路拡幅整備や野鳥苑から田園風景を眺望するた

利用状況に合わせた 施設改善を

問 森のホール21の小ホールの目的別の利用状況は、また、本格的な音響反射板を設置する考えは。

答 小ホールは、演劇を主な用途として、演奏会、映画会を始め発表会にも利用できると多目的ホールとして設置した。過去5年間の利用状況は、音楽関係50%、講習会や講演会21%、演劇・舞踊や芸能10%、その他が19%で過去3年間は演劇等の利用はない。この施設は、開館後16年が経過し、設備も老朽化しており、大ホールが同改修済みという計画である。小ホールについては、本格的な音響反射板の設置を含めて検討していきたい。

環境対策の取組は

問 本市独自のエコドライブ推進の検討状況について伺う。

答、松戸市環境大作戦の取組の中で、「地球にやさしい行動宣言制度」や、減油宣言事業所制度を進めており、職員を対象とした、松戸市役所地球温暖化防止実行計画の中では、エコドライブの実践を定めている。

また、助産士ナレッジセンターの「地方自治体向けエコドライブ推進支援事業」を活用し、市民や事業者を対象とした講習会やエコドライブを体験できる機会、さらに市独自のエコドライブ指導者養成講座や認定制度等も創設できないか検討している。



11月臨時会・12月定例会 審議結果

番号	件名	本会議の結果	番号	件名	本会議の結果
11月臨時会					
市長提出議案					
第30号	松戸市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第59号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意 全会一致
第31号	特別職の職員の給与及び費用弁償の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第60号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意 全会一致
第32号	松戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 多数意見	第61号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意 全会一致
12月定例会					
市長提出議案					
第33号	平成21年度松戸市一般会計補正予算(第3回)	可決 全会一致	第62号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意 全会一致
第34号	松戸市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第63号	監査委員の選任について	同意 全会一致
第35号	まつど市民活動サポートセンター条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第64号	監査委員の選任について	同意 全会一致
第36号	松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	議員提出議案		
第37号	松戸市保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決 多数意見	第23号	普天間基地の撤去に関する意見書の提出について	否決 多数意見
第38号	松戸市総合福祉会館条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第24号	生活困窮者のための無料低額宿泊施設の改善を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第39号	松戸市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第25号	「労働者派遣法」の抜本改正を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第40号	動産の購入について(小中学校教育用コンピュータ)	同意 多数意見	第26号	官房機密費の使用実態の公表と、党略的・私的流用の禁止を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第41号	動産の購入について(小中学校教務用コンピュータ)	同意 多数意見	第27号	新型インフルエンザ対策に関する意見書の提出について	可決 全会一致
第42号	動産の購入について(小中学校校務支援サーバ)	同意 多数意見	第28号	さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第43号	市道路線の廃止及び認定について	可決 全会一致	第29号	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第44号	指定管理者の指定について(文化会館及び市民劇場)	同意 全会一致	第30号	「非核三原則」の法制化を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第45号	指定管理者の指定について(小金原市民センター他7施設)	同意 全会一致	第31号	医療・福祉分野における人材確保の財源対策強化に関する意見書の提出について	可決 全会一致
第46号	指定管理者の指定について(勤労会館及び常盤平市民センター他7施設)	同意 全会一致	第32号	偽装献金疑惑の徹底糾明を求める意見書の提出について	可決 多数意見
第47号	指定管理者の指定について(総台市民センター)	同意 全会一致	第33号	特別養護老人ホーム施設整備への国庫補助復活を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第48号	指定管理者の指定について(小金原体育館他2施設)	同意 全会一致	第34号	都市農業振興策の確立を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第49号	指定管理者の指定について(中金杉青年館)	同意 全会一致	第35号	食料自給率の向上と食の安全・安心の回復に向けた食品表示制度の抜本的改正を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第50号	指定管理者の指定について(向新橋青年館)	同意 全会一致	第36号	葬儀施設の建設に対する法的規制の拡充を求める意見書の提出について	可決 多数意見
第51号	指定管理者の指定について(中内青年館)	同意 全会一致	陳情		
第52号	指定管理者の指定について(生きがい福祉センター)	同意 全会一致	第15号	食料の自給力向上と食の安全・安心の回復に向けて食品表示制度の抜本改正を求める国への意見書提出に関する陳情	採択 全会一致
第53号	指定管理者の指定について(松戸駅東口自転車駐車場他53施設)	同意 全会一致	第16号	「09年末、一人も路頭に迷わせないワンストップサービスの実施」などの陳情	不採択 多数意見
第54号	指定管理者の指定について(常盤平駅北口第1自転車駐車場)	同意 全会一致	第17号	小中学校・学校給食の生ごみ堆肥化を求める陳情	継続 審査
第55号	平成21年度松戸市一般会計補正予算(第4回)	可決 全会一致	第18号	松戸市中高層建築物等の建築等に係る紛争の予防及び調整に関する条例の一部改正を求める陳情	不採択 多数意見
第56号	和解及び損害賠償の額の決定について	同意 全会一致	第19号	葬儀場の建築に関する指要綱の制定を求める陳情	採択 全会一致
第57号	訴えの提起について	同意 全会一致	第20号	葬儀場の建設に関する法的規制の充実を求める意見書の提出を求める陳情	採択 多数意見
第58号	公平委員会委員の選任について	同意 全会一致	第21号	常盤平さくら通りへの葬儀場建設に関する陳情	継続 審査

声の議会だよりをご利用ください。

松戸市障害者福祉センターでは、松戸朗読奉仕会の協力を得て、視覚障害の方を対象に、議会だよりを朗読した録音テープを希望者に貸し出してあります。詳しくは、左記までご連絡ください。

松戸市障害者福祉センター(ふれあい22内)
TEL 383 7111
住所 松戸市五香西3-1

議会選出の監査委員に欠員が生じたことに伴い、新たに選任するための議案が今定例会に提出され、**深山能一**、**名木浩一**の両議員が選出されました。

議会選出監査委員

- 人権擁護委員 **山口 勤**
- 野村 義
- 若林 桂子
- 人権擁護委員 **瀧田 泰子**
- 人権擁護委員 **小倉 純夫**
- 公平委員会委員 **小倉 純夫**
- 人権擁護委員 **瀧田 泰子**
- 人権擁護委員 **若林 桂子**
- 人権擁護委員 **山口 勤**

人事案件

地方自治法第99条の規定により国会及び関係行政庁に対し、次の意見書を提出しました。

公平委員会委員の一人、人権擁護委員の四人の任期満了に備え、それぞれの方の選任及び推薦に同意しました。(敬称略)

意見書10件提出



食料自給率の向上と食の安全・安心の回復に向けた食品表示制度の抜本的改正を求める意見書

葬儀施設の建設に対する法的規制の拡充を求める意見書

特別養護老人ホーム施設整備への国庫補助復活を求める意見書

都市農業振興策の確立を求める意見書

偽装献金疑惑の徹底糾明を求める意見書

医療・福祉分野における人材確保の財源対策強化に関する意見書

「非核三原則」の法制化を求める意見書

女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書

さらなる緊急雇用対策の実施を求める意見書

新型インフルエンザ対策に関する意見書

地方自治法第99条の規定により国会及び関係行政庁に対し、次の意見書を提出しました。

議会だより 発行予定は5月2日(日)です。

層の上では書かしてありますが、寒さは一段と厳しくなっています。市民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。さて、ご覧いただいております「まつど議会だより」は、このたび200号を迎えることができました。これも、重に皆様のお力添えの賜物と感謝申し上げます。

議会だよりは、昭和35年4月に創刊以来、カラー紙面の採用や文字を大きくするなど、改善を図りながら、議会の内容や分りかやすさ、お便りをきやすさを努力してまいりました。今後も広報委員会一同、皆様に関心する議会だよりを発行し、積極的な情報発信に取り組んでまいります。

3月定例会の開催予定

期日	主な内容
2月23日(火)	招集(本会議)
24日(水)	(施設方針 議案説明)
24日(水)	常任委員先議審議(審議)
3月1日(月)	本会議(先議議案採決)
3月2日(火)	本会議(一般質問)
3月3日(水)	本会議
4日(木)	本会議
5日(金)	総務財務常任委員会
6日(土)	健康福祉常任委員会
9日(火)	教育経済常任委員会
10日(水)	都市開発常任委員会
11日(木)	都市開発常任委員会(議案等審査)
15日(月)	予審委員会特別委員会
16日(火)	本会議
17日(水)	本会議
19日(金)	本会議
24日(水)	本会議(議案等の採決)

TEL 3667 3382

議事を傍聴しませんか
問合せ先:市議事務局

開講時間は午前10時ですが、3月2日(火)のみ午後1時となります。